

Compass




Contents

- ◆ 学外からの電子リソース利用方法
その②SSL-VPN サービス
- ◆ SSL-VPN サービスのはじめかた
- ◆ 弘前大学で利用できる EJ & DB

自宅や出張先から大学の電子ジャーナルが使えるのになあ。

大学で契約している電子リソース（電子ジャーナルやデータベースなど）。基本的には学内からのアクセスなのですが、自宅や出張先など学外からアクセスしたい、という経験はありませんか？

スマートフォンやタブレット、自宅の PC から利用できたら、とても便利ですね？

そんなあなたへ

学外から利用できる方法、あります！方法は大きくわけて 2 つ。今回はその一つ、SSL-VPN サービスについて紹介します。

HIROIN ID（大学のメールアドレスとその PW）があれば、簡単な申請を行い、スマートフォンや PC にアプリをセットするだけ。24 時間いつでも電子リソースを利用できます。

方法その②

学外からの電子リソースの利用は SSL-VPN も便利です！

VPN とは、遠隔地から構内ネットワーク（LAN）に仮想的に接続する技術です。暗号化されているため、専用回線の代わりとして安全に通信できるものです。弘前大学に所属する皆さんは大学が発行するアカウント（HIROIN ID）を用いて、この VPN サービスを利用することができます（要申請）。VPN を利用すると、スマートフォンやタブレット、自宅の PC でインターネットを利用した際でも学内 LAN で接続している状況と同じになるため、学内限定で利用できるサービスを学外からも利用することが可能になります。（ただし通信料は発生しますのでご注意ください。）GakuNin（学認）と併用すると、万が一どちらかのサービスが停止していても、アクセスしやすくなります。

例えば日経 BP 記事検索サービスをスマホから

- 1:VPN サービス利用のためのアプリ Global Protect をインストール（無料）して、起動。（初回は HIROIN ID とパスワードが必要です。）
- 2:「接続」をタップすると、VPN につながります。（SSL-VPN 接続時はすべての通信が弘前大学経由になります。）
- 3:ブラウザを立ち上げ、日経 BP 記事検索サービスにアクセスします。
- 4:学内 LAN に接続している端末と同じように利用できますので、検索することが可能です。
- 5:検索結果をクリックすると、雑誌記事をスマホ上で閲覧できます。

参照サイト <https://bizboard.nikkeibo.co.jp/academic/>
(Accessed 2019-11-28)



SSL-VPN サービスの利用には、はじめに情報基盤センターへの申請とスマートフォン・PC へのアプリの設定が必要です。

詳細は以下の情報基盤センターHPに記載がありますので、参考にしてください。次のページに簡単に記載しています。

<https://www.cc.hirosaki-u.ac.jp/ssl-vpn>

SSL-VPN サービスのはじめかた

Step1 : 情報基盤センターに利用申請。(初回のみ)

情報基盤センターHP から Web で申請できます。

https://www.cc.hirosaki-u.ac.jp/hiroin-id-shinsei#SSL_VPN

※学内のネットワークに接続されたパソコン(研究室やセンター実習室など)から行います。

Step2 : 専用アプリ Global Protect をインストール。(無料)

使用する自分の PC やスマホにアプリをインストールします。

<https://www.cc.hirosaki-u.ac.jp/ssl-vpn>

※上記に各種 OS に応じた設定方法が記載されています。

Step3 : 電子リソースを利用する時にアプリを起動させ、ブラウザを立ち上げる。

通信料は別途発生しますのでご了承ください。

学外からの利用法をまとめたページ

附属図書館では順次、手続きを進めており、より多くの製品で学外からの利用ができるよう取り組んでおります。一部の製品については SSL-VPN に対応していない製品もありますが、附属図書館 HP に情報を掲載していますので、参考にしてください。

<https://ul.hirosaki-u.ac.jp/retrieval/resources/manual/>



◆◆弘前大学で利用できる電子ジャーナル&データベース◆◆

弘前大学で利用できる電子ジャーナルのリストはコチラ！

弘前大学電子ジャーナルリスト

<http://xx6ge5xn4a.search.serialssolutions.com/>

タイトルや分野、製品名から検索することができます。DOI がわかる場合は Citation Liker でダイレクトに文献に辿り着くことができます。さらに、弘前大学で利用できない文献だった場合には、他大学から取り寄せるサービス(有料)へ申込できる MyLibrary 画面へも飛ぶことができます。



弘前大学で利用できる文献データベースはコチラ！

弘前大学附属図書館 HP (電子リソース一覧)

<https://ul.hirosaki-u.ac.jp/retrieval/resources/manual/>

新聞記事、辞書・事典、法律情報、引用索引、インパクトファクター、各種文献情報等を検索できるデータベースを揃えています。

基本的には学内 LAN からの利用になりますが、VPN または学認経由で自宅などからも利用することが可能です。



参考文献

*弘前大学情報基盤センターHP, サービス一覧 8. 追加申請により可能なサービス

<https://www.cc.hirosaki-u.ac.jp/service-list#i-11>

(Accessed 2019-11-29)

*弘前大学情報基盤センターHP, SSL VPN サービスの利用方法

<https://www.cc.hirosaki-u.ac.jp/ssl-vpn>

(Accessed 2019-11-29)

お問合せ

弘前大学附属図書館

資料管理グループ雑誌情報担当

Tel:

0172-39-3157

Mail:

jm3157@hirosaki-u.ac.jp

附属図書館 HP

<https://ul.hirosaki-u.ac.jp/>

電子ジャーナル・データベースに関する講習会・オンラインセミナーなどの案内も掲載中！

